

扇小レポート660 手洗い

保健室に貼ってあります。保健ニュースです。
手洗いのことです。洗っただけでは「よごれ」は落ちないようです。
ポイントは、**石けん**で、**すみずみ**まで、洗うこと。

写真新聞 Visual Journal schoolpress.co.jp

小学保健ニュース

No.1407
11月18日号

けい光ざいで調べる手の洗い残し

水で洗っただけでは、手についた「よごれ」をきちんと落とすことはできません

水でさっと手を洗う

石けんですみずみまで洗おう

手のひら 手のこう 指と指の間 指先とつめ 親指 手首

手についたよごれを落とすには、石けんを使い、手のひらから手首まで、6つの部分に分けて洗うことが大切です。

今回はけい光ざいを手の「よごれ」に見立て、洗い残しを調べたところ、水でさっと洗っただけではけい光ざいがほとんど手に残っていました。

そのため、手を洗う際は、石けんを手のすみずみまでつけてこすり、水で石けんとともによごれを流し、清潔なタオルで水気をとることが大切です。

石けんでいいいに手を洗うことで、冬期に流行するインフルエンザなどの感染症の予防につながります。

石けんですみずみまで洗った手をブラックライトに当てると、「よごれ」が落ちていることがわかりました。

手を光らせるブラックライトを手に当てると、手の「よごれ」はほとんど落ちていませんでした。

汚れた手で、食べ物に触ったら、たいへんなことになりますね。